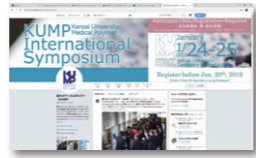





2018
10.18
10.20
10.26
11.15
11.28
12.18-19
2019
1.24-25
2.8-9
2.20-22
3.27-29

- 10.18 ● twitterアカウントを開設 
- 10.20 ● 「夢ナビライブ2018」で講義
……国公立大学合同進学ガイダンス「夢ナビライブ2018」が福岡で開催され、本学の教員がライブ講義を行った。
- 10.26 ● 関大メディカルポリマー (KUMP) 型AO入試合格者発表
……2019年度入学試験より、関大メディカルポリマー (KUMP) 型のAO入試が始まり、材料化学・工学・医療の境界領域で学ぶことに意欲的で、「人に届く」医療器材の開発を通じて社会へ貢献したいという高い志を持つ、学力・人物ともに優れた人材を募集した。
この日に合格者が発表され、2019年4月より、化学生命工学部化学・物質工学科に入学する。 
- 11.15 ● ルーヴェン大学医学部 (ベルギー) にて、ワークショップを開催 **Pick Up**
- 11.28 ● 第26回関西若手高分子セミナーに登壇
……機能性ポリマーの開発において、最前線で活躍する企業・大学の方々に講師に、最先端の研究開発事例を解説するセミナーが高分子学会関西支部によって開催され、大矢教授が「生分解性スマートメディカルポリマーの開発」と題した講演を行った。
- 12.18-19 ● 「イノベーションストリームKANSAI」に出展 **Pick Up**
- 2019
1.24-25 ● 本学で「KUMP International Symposium」を開催 **巻頭特集**
- 2.8-9 ● 高校生国際シンポジウムに広告出稿
……一般社団法人Glocal Academyが主催する「高校生国際シンポジウム」のプログラムに本プロジェクトの広告を掲載し、全国から参加し研究発表を行う高校生およびその教員に向けて広報した。 
- 2.20-22 ● 「メディカルジャパン 2019」 **Pick Up**
- 3.27-29 ● 「2019 EARMA Annual Conference」にて、本プロジェクトを含む本学の研究紹介ポスターを発表 (予定)
……イタリアのポーレンツァで、欧州のリサーチ・マネージャーやリサーチ・アドミニストレーターが集う国際会議が開催される。本学は早稲田大学・神戸大学と合同でポスター発表を行い、各大学における国際共同研究に向けた取組を紹介する。 

2018
11 5

ルーヴェン大学医学部 (ベルギー) にて、ワークショップを開催 於 ルーヴェン大学医学部キャンパス

関西大学日本・EU 研究センターが設置されているベルギーのルーヴェン大学にて「日本・EU 国際研究ワークショップ2018」が開催された。
当日は、芝井敬司学長の挨拶後に、化学生命工学部の大矢裕一教授、宮田隆志教授、柿木佐知朗准教授ら、プロジェクトメンバーが講演を行った。また、ルーヴェン大学からは医学部の Lieven Thorrez 准教授が登場された。「生分解性高分子を用いたドラッグデリバリーシステム」など、最新の研究紹介を通じて、医療分野における本学の「ものづくり」の存在感を示した。



左から：芝井学長、大矢教授、宮田教授、柿木准教授、Thorrez 准教授

講演
大矢 裕一 (研究代表者/化学生命工学部 教授)
"Biodegradable injectable polymer systems for drug delivery cell therapy and anti-adhesive materials"
宮田 隆志 (化学生命工学部 教授)
"Smart polymers with dynamic crosslinks for medical applications"
柿木 佐知朗 (化学生命工学部 准教授)
"Amino acid anchoring surface modification for bioactive vascular prostheses and tissue engineering scaffolds"
Thorrez, Lieven (ルーヴェン大学医学部 准教授)
"Developments, challenges and applications for human skeletal muscle tissue engineering"

2018
12 18 ~

「イノベーションストリームKANSAI」に出展 於 グランフロント大阪

グランフロント大阪で開催されたイノベーションストリーム KANSAI において、本学の紹介ブースを出展し、本事業の紹介を行った。
出展ブースでは、プロジェクトの全体像の紹介と、研究成果のひとつとして本事業のメンバーである小谷賢太郎教授の「視線移動情報を用いたHMD型小型視野検査システムの開発」に関するプレゼンテーションが行われ、研究開発中の視野計を展示した。 

2019
2 20 ~

「メディカルジャパン 2019」に出展 於 インテックス大阪

日本国内最大の医療と介護の総合展へ出展した。今回は、本事業の概要と研究テーマの進捗状況をコーディネーターより紹介した。
共同研究開発の可能性など、昨年に比し、具体的なアプローチが多かった。 